

令和5年度 横浜市立四季の森小学校 学校だより

このまちに生き、共に輝く子



# 四季の森 1月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shikinomori/>



## 新年を迎えて

学校長 森脇 信行



校庭の桜のつぼみ

昨年は本校の教育活動に温かいご支援・ご協力をいただきありがとうございます。関東地方は穏やかな日和のもと、2024年がスタートしました。学力向上、無病息災、穏やかな日和のように、誰もが健やかに過ごせる一年であることをお祈り申し上げます。

新年の始まりは、誰にとっても物事への取り組みへの新たな期待と共に、挑戦への意欲を高めてくれます。不思議なもので2週間前と私自身は何も変わらないのに何故か

新年を迎えると新鮮な気持ちになります。今年はどうな1年にしようかなと考えるとワクワクします。今年はどうな自分でありたいか、そのために何をしたらよいのか、しっかりと目標をもち、その実現に向けて精一杯頑張っていきたいものです。私たち人間は、目標があることで努力をし、努力したことで成果を期待します。目標を設定することなく漠然と努力しようとしても、やる気が出ず、長続きしません。とは言え、努力すれば必ず望んだ結果を手にするわけではありません。しかし、目標に向かって努力することや、あきらめずに取り組んだ満足感、目に見える結果以上に本人にとっての成長をもたらしてくれます。そういった意味で、好ましい結果が得られなくても努力がすべて無駄になることはありません。

学ぶことは、まねすることと言われることがあります。学ぶ環境にお手本となる存在は欠かせません。目指す姿が見えることで、学びが実現するともいえます。それだけに、身近な存在である大人は、よきお手本としての役割が求められます。教育は共育であり、鏡育でもあります。(私は「今日行く」が好きです。)子どもは大人の鏡です。新年を迎え、私たちが親として、教員として、鏡たる子どもの目指す姿であることを意識し、目標をもって、前向きに取り組む生き様を示していきたいと思っています。

本日から授業が始まりました。1月から3月までは各学年のまとめの時期、とりわけ6年生にとっては中学生になるための準備としても大切な時期となります。また、これからの時期は昼間の時間が長くなり、気温が低下するという現象が交錯します。寒さに負けることなく、暖かな春が来ることを信じ、まとめと進級に向けての準備の時期を大切に過ごしてほしいと願っています。

最後に、本年も子どもの思いや願いを大切にしながら、「このまちに生き、共に輝く子」をモットーに教職員一同努力してまいります。本年もよろしくお願いたします。

